

お客様各位

富士通エフ・オー・エム株式会社

ITパスポート試験 平成23年度特別試験の出題傾向分析について

日頃は、FOM出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

7月10日(日)に実施されましたITパスポート試験・平成23年度特別試験の出題傾向を分析いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 出題傾向

今回の「特別試験」のカテゴリ別、問題形式別の出題傾向は次のとおりです。

※参考までに平成22年度の数値も記載しています。

●カテゴリ別

カテゴリ	大分類	出題数		
		H22 春	H22 秋	H23 特
ストラテジ系	企業と法務	13 問	16 問	17 問
	経営戦略	12 問	10 問	12 問
	システム戦略	10 問	9 問	6 問
ストラテジ系小計		35 問	35 問	35 問
マネジメント系	開発技術	9 問	11 問	11 問
	プロジェクトマネジメント	7 問	6 問	5 問
	サービスマネジメント	9 問	8 問	9 問
マネジメント系小計		25 問	25 問	25 問
テクノロジー系	基礎理論	12 問	12 問	6 問
	コンピュータシステム	9 問	9 問	14 問
	技術要素	19 問	19 問	20 問
テクノロジー系小計		40 問	40 問	40 問
全合計		100 問	100 問	100 問

●問題形式別

問題形式		出題数		
		H22 春	H22 秋	H23 特
用語	用語の説明や関連する用語を選択する問題	30 問	41 問	18 問
事例	具体的な事例に基づいて解答する問題	50 問	42 問	71 問
計算	数値や計算式を求める問題	16 問	12 問	10 問
表計算	表計算ソフトの利用が問われる問題	1 問	1 問	0 問
データベース	データベースの構築が問われる問題	3 問	4 問	1 問
合 計		100 問	100 問	100 問

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 試験分析

IT パスポート試験がスタートして今回で 5 回目の試験になりますが、難易度は次のように推移しており、3 回目以降は、難易度が安定しています。

回数	試験	難易度	合格率
1 回目	H21 春	とても易しい	72.9%
2 回目	H21 秋	難しい	50.7%
3 回目	H22 春	1 回目より難しく、2 回目より易しい	42.3%
4 回目	H22 秋	3 回目と同程度	51.9%
5 回目	H23 特	やや難しい	未公開

※得点調整あり

これまで同様、すべての分野から万遍なく基本的な問題が出題されています。

カテゴリ別に見ると、「基礎理論」の問題が減り、その分「コンピュータシステム」の問題が増えています。問題形式別に見ると、単純な用語の意味を問う問題が大幅に減少し、その分、実践的な事例の問題が増加しています。

実務経験があれば十分に回答できるレベルですが、実務経験がない受験者にとっては、やや難しく感じられた可能性があります。

また、今回の試験には、「BCP」「ESSID」「キーロガー」「VoIP」「NTP」など、シラバスに記載のない用語も出題されており、シラバスだけの学習でカバーできるのは、8～9 割程度となっています。

やや難しく感じられる要素もありますが、これまでの過去問題とよく似た問題が非常に多く出題されていますので、過去問題対策にしっかり取り組んでいれば、十分に対処できたと思われます。

ただし、基本情報技術者試験のように、過去問題とまったく同一の問題ではなく、かなりのアレンジが加えられた問題になっていますので、表面的な暗記ではなく、本質的な理解が求められます。

これまでに実施された 5 回の試験を通して、次のようなテーマがよく出題されています。

これらについては、重点的に学習しておくとい良いでしょう。

【ストラテジ系】

SWOT 分析	パレート図	ソフトウェア調達の流れ
CRM	損益分岐点	ソフトウェアライフサイクル
DFD	著作権	不正アクセス禁止法
在庫数の計算	費用対効果の計算	
期待値の計算		

【マネジメント系】

アローダイアグラム	クリティカルパス	システム開発プロセス
インシデント管理	SLA	ソフトウェア結合テスト
WBS	IT サービスマネジメント	プロジェクトマネージャ
内部統制		

【テクノロジー系】

MTBF/MTTR	主キー	OSS
SSL	ファイルシステム	ISMS
USB	暗号化	トランザクション処理

以上